



【学校教育目標】

学び合い・認め合い・高め合う

—学ぶ 磨く 鍛える—

# 吉見中だより

## 修了号

令和4年 3月25日

校長 塩原 憲孝



## 次は君たちの番です

3月15日(火)に「第64回卒業式」が挙行されました。本来であれば、多くの来賓の方々のご臨席のもと盛大に卒業生の門出をお祝いしたかったところですが、感染拡大防止のため、体育館には卒業生・保護者そして教職員のみでの式となりました。在校生は、会場は異なりますが各教室で式の様子をテレビで見ながらの参加となりました。卒業生の退場のあと、在校生が廊下に並び、拍手で見送ることができました。

「別れの言葉」に、「コロナウイルスは私たちの思い出を奪いましたが、私たち、赤学年の団結は、現実と向き合い、一つ一つ乗り越えていくことで、より一層高まってきました。失ったものもありますが、それ以上に、『得られたもの』があったと私たちは感じています。」という一節がありました。この言葉を聞いたときに、前向きに学校生活を送ろうとしてくれたんだと感じました。卒業生のみなさんには、吉見中で学んだこと、経験したことを次のステージで発揮してほしいと思います。

今日、「修了式」が行われました。この1年間の学校生活を振り返るとともに、新たな学年での活躍を期待したいと思います。以前にもお話ししましたが、年度末は大きな節目となります。この1年で「できるようになったこと」にさらに磨きをかけること、「中途半端で終わってしまったり、達成できなかったりしたこと」に新たな視点で取り組んでみるのが大切です。おそらく1・2年生の誰もが、来年度に向けて、期待に胸を膨らませていると思います。ぜひ、この節目を大切にしてください。そして、加藤生徒会長の「送る言葉」にあった「私たちは、先輩方が築かれた吉見中の素晴らしい伝統を守り、受け継ぎ、一層努力していくことをここに約束します。」を新1年生とともに成し遂げてほしいと思います。

次にみなさんに会うのは4月になります。新1年生も入学してきます。今からどんな先輩になるか楽しみです。「吉見中に通ってよかった」と全生徒が思えるような学校をつくり上げていきましょう。

～保護者のみなさまへ～

この1年間、PTA活動をはじめ、本校の教育活動に多大なるご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。大きな事故もなく、本日を迎えることができましたのも、保護者のみなさまのおかげと重ねて感謝申し上げます。4月8日から令和4年度が、始まります。引き続き、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

明日から春休みが始まります。全国的には、少しずつ新規感染者が減ってきているとはいえ、まだまだ感染が心配されます。ご家庭でも日々の検温・健康観察、手洗い、消毒、三密を避けた行動等感染防止策の徹底をお願いします。

## 「本当の頭のよさ」とは

「頭がいい」＝「成績がよい」と考えがちです。学力が高いことが本当に「頭がいい」ことになるのでしょうか。先日ある記事に、脳科学者や心理学者などが考える「頭のよさ」について書かれている記事を読みました。

東北大学加齢医学研究所の瀧靖之教授は、「単に成績が良い子というのは、必ずどこかで限界がくる」と述べています。そういう子は、ある程度まで伸びても、そこから先は伸びにくくなる傾向があるそうです。「知りたい」「学びたい」という気持ちとともなっていないため、試験が終わったとたんに無気力になってしまうこともあると言っています。自分から「なぜそうなのか」「こうすればいいのかな」「もっと深く知りたい」という知的好奇心をもち、興味のあることに夢中になる子は、大きく成長できるのではないのでしょうか。

また、脳科学者の茂木健一郎先生は、学力よりも大切なのは『地頭力(じあたまりょく)』だと述べています。茂木先生によると、地頭力とは「なにかに挑戦したり、問題を解決したり、変化に対応したりという、生きるために必要な力」だそうです。これからの社会は、目まぐるしく変化します。変化の激しい時代を生き抜いていくためには、「挑戦する」気持ちをもち、変化に柔軟に対応できる力が必要となってきます。さらに、茂木先生は、「地頭力を育てずして学力だけを育てようとするのは、かなりリスクの高い戦略だということは、さまざまなデータでも明らかになっている」とも述べています。地頭力を身につけるには、早いと越したことはないのです。地頭力は、好きなものをとことん突き詰める場を与えたり、探求学習をさせたりと、ふだんの学校生



活だけでなく日常生活でもできることではないでしょうか。

学校の成績は、もちろん大切です。学校は、基礎基本をしっかり学び、得た知識や技能を将来どのように生かすことができるかを考える場です。与えられた課題や宿題に取り組むだけでなく、一步先を進んで、自ら課題を見つけ、考え、思考を繰り返したり、時には角度をかえて解決の糸口を探ったり、自分の言葉で表現する力を持ってほしいと思います。

### 第3学年卒業遠足



3月1日(火)3年生の最後の思い出づくりとして、横浜市の八景島シーパラダイスに行きました。修学旅行の代わりにはなかったと思いますが、級友と最後の楽しいひと時になったと思います。

### 3年生を送る会

3月7日(月)お世話になった3年生に感謝を込めて、「3年生を送る会」を行いました。各部からのメッセージや異動された先生方からのメッセージなどがスクリーンに映し出され、感動のひと時を過ごすことができました。在校生へのお礼としての3年生の合唱は、圧巻でした。



体育館の飾りつけ(2年生)



3年生に感謝を込めて(1年生)



よしみんも駆けつけてくれました



3年生を送る会風景

### 令和3年度後援会表彰



3月11日(金)に後援会会長の大曾根一恵様から本年度活躍した生徒たちに「後援会表彰」を行いました。運動の分野や芸術・文化的な分野において県大会、県展以上の賞を受賞した生徒65名に表彰状が渡されました。

吉見中学校後援会は、吉見町の住民のみなさまからの支援で運営されています。言い換えれば、吉見町全体で、本校の生徒の活動を応援し、支えてくれている証でもあります。後援会により、本校の教育活動や部活動等が活発になることで、地域の期待に応えられるよう生徒たちもがんばりますので、引き続きご支援・ご協力をお願いします。

### 創作ダンス発表会

3学期の体育の授業で行っていた「創作ダンス」の発表を各学年で実施しました。華麗なステップや息の合った演技は、見ている人を魅了しました。自分たちで振付を考え、試行錯誤しながら練習を重ねてきた成果がみごとに表現されていました。



1年生



2年生



3年生

### 「スキー教室」に行ってきました

3月18日(金)第1学年の「スキー教室」が行われました。当初、宿泊学習として実施予定でしたが、感染防止の観点から菅平スキー場への日帰りの「スキー教室」としました。見渡す限りの白銀の世界で、インストラクターの方から技術指導を受けながらスキーを楽しむことができました。スキーに初めて挑戦した生徒も、どんどん上達してきました。ほとんどの生徒が、スキーの魅力を感じることができたのではないのでしょうか。



### 入学式について

4月8日(金)に第65回入学式が挙行されます。新入生の保護者のみなさまにはすでに、文書にてお知らせしましたが、本年度も新型コロナウイルス感染防止の観点から、新入生、保護者及び教職員のみでの式といたします。卒業式に続き、来賓の方々のご臨席をご遠慮いただくことになり、大変申し訳ありませんがご理解いただけますよう、お願い申し上げます。